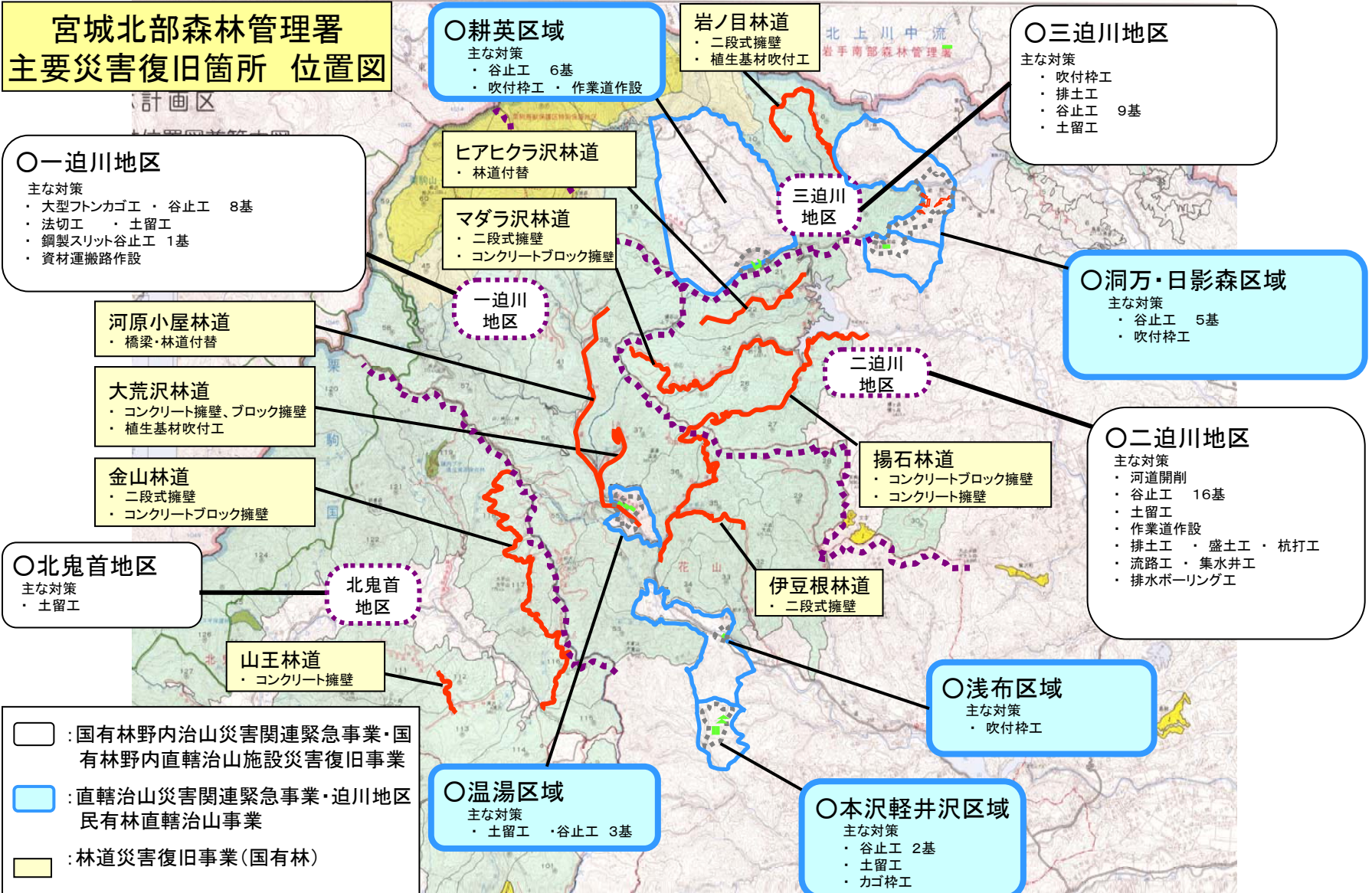


宮城県内においては、国有林治山事業23箇所、民有林直轄治山事業を1地区において、復旧対策を実施中。国有林治山事業7箇所については、完成済み。

**宮城北部森林管理署
主要災害復旧箇所 位置図**



: 国有林野内治山災害関連緊急事業・国有林野内直轄治山施設災害復旧事業
 : 直轄治山災害関連緊急事業・一迫川地区民有林直轄治山事業
 : 林道災害復旧事業(国有林)

一迫川地区(一迫川、川原小屋沢、伊豆根沢等)

【工事概況】

渓床を安定させ溪岸浸食を防ぐ谷止工、大型カゴ枠工、資材運搬路の作設などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(川原小屋沢)

平成21年2月3日に
工事着手し、6月22日
に鋼製スリットダム工
事が完成しました。



スリットダム(平成21年6月22日)

(水無沢)

平成21年5月27日に
土留工等に着手しました。



緑化工、水路工 工事状況(平成21年9月14日)

(小川原)

平成21年6月6日に
谷止工、土留工等に
工事着手しました。



法切工施工状況(平成21年9月7日)

【凡例】

計画	→	施工中	→	完成
▽ 溪間工		▽ 溪間工		▽ 溪間工
□ 山腹工		■ 山腹工		■ 山腹工
○ その他		● その他		● その他

二迫川地区(荒砥沢、ヒアヒクラ沢、シヅミクラ沢等)

【工事概況】

谷止工などにより、復旧対策を進めています。また、荒砥沢において、排土工、鋼管杭打工、集水井工、流路工などに着手しています。

【対策位置図】

(ヒアヒクラ沢)



法枠工施工状況
(平成21年9月16日)

(マダラ沢)



谷止工施工状況
(平成21年8月21日)



(荒砥沢)

荒砥沢地すべりの末端部において、不安定土砂の排土工等を行っています。



施工状況(平成21年9月7日)

(荒砥沢)



ブロック谷止工施工状況(平成21年9月11日)

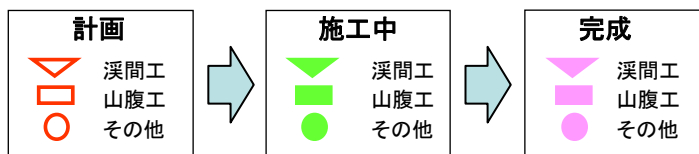
(シヅミクラ沢)

平成21年3月12日に谷止工に着手しました。



谷止工施工状況(平成21年8月20日)

【凡例】

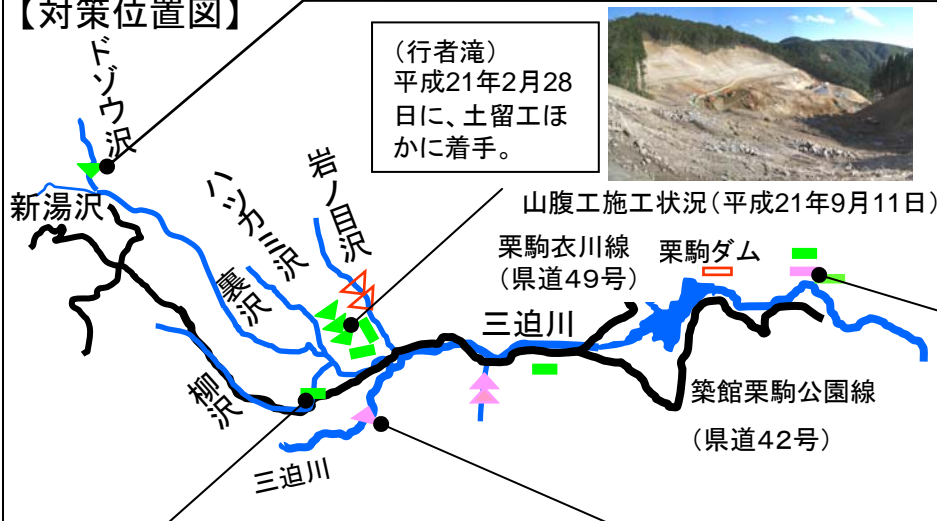


三迫川地区(三迫川、裏沢、ドゾウ沢、柳沢等)

【工事概況】

鋼製谷止工や吹付砕工、排土工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(行者滝)
平成21年2月28日に、土留工ほかに着手。



(ドゾウ沢)

土石流により被災した駒ノ湯温泉の上流部において、INSEM鋼製谷止工を施工しています。



INSEM鋼製谷止工の施工状況(平成21年9月1日)

(栗駒ダム下流)

平成21年3月12日に法砕工に着手しました。



法砕工施工状況(平成21年8月24日)

(柳沢)

平成21年5月23日に切土工、排土工に着手しました。



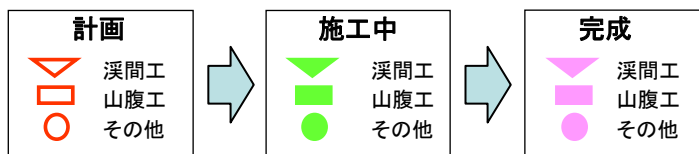
最上部切土状況(平成21年9月11日)

(三迫川)



谷止工完成(平成21年9月14日)

【凡例】

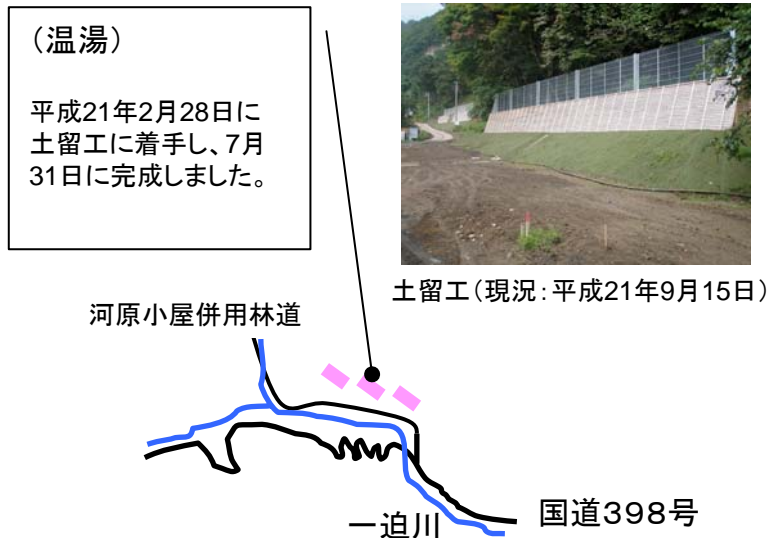


温湯区域(民有林直轄治山事業)

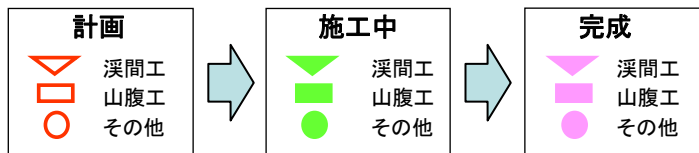
【工事概況】

土留工や落石防護柵工により、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



【凡例】



浅布区域(民有林直轄治山事業)

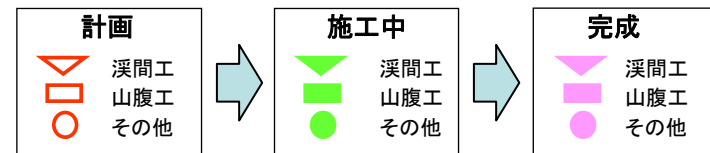
【工事概況】

大型カゴ枠工や吹付枠工、落石防護柵工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



【凡例】

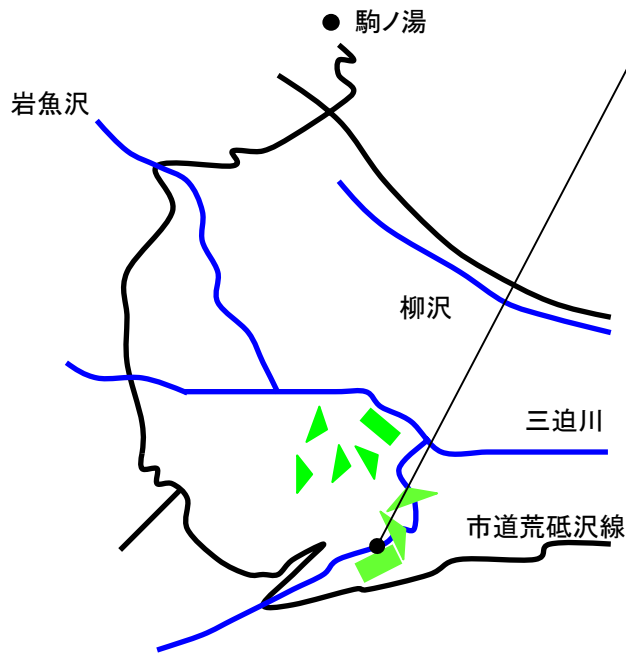


耕英区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

谷止工や吹付砕工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



【凡例】

計画	施工中	完成
溪間工	溪間工	溪間工
山腹工	山腹工	山腹工
その他	その他	その他

(耕英)

平成21年3月9日
吹付砕工に着手しました。



工事状況(平成21年9月8日)



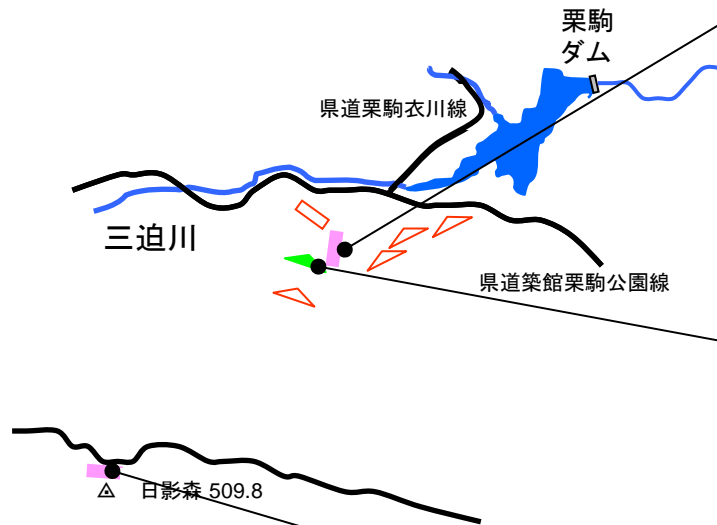
工事状況(平成21年9月15日)

洞万・日影森区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

谷止工や大型カゴ砕工、吹付砕工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(洞万)

落石等の危険がある民家裏の斜面において、高エネルギー吸収落石防護柵工を行いました。



落石防護柵の設置(平成21年8月28日)

(洞万)



谷止工 工事状況 (平成21年9月14日)

(日影森)

平成21年3月3日に吹付砕工に着手し、8月4日に工事が完成しました。



吹付砕工 (平成21年8月4日)

【凡例】

計画	→	施工中	→	完成
▽ 溪間工		▽ 溪間工		▽ 溪間工
□ 山腹工		■ 山腹工		■ 山腹工
○ その他		● その他		● その他

本沢軽井沢区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

土留工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】

(本沢軽井沢)

平成21年2月25日
にコンクリート土留
工に着手しました。

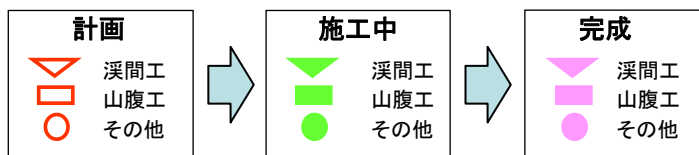


土留工施工状況
(平成21年9月3日)



県道岩入一迫線

【凡例】



北鬼首地区(根松)

【工事概況】

土留工などにより、復旧対策を進めています。

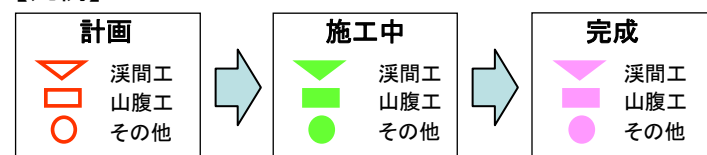
【対策位置図】

(根松)
6月13日に、鋼製土留
工や緑化工に着手しま
した。



木製水路工施工状況
(平成21年9月16日)

【凡例】



林道の復旧事業

【工事概況】

揚石林道、マダラ沢林道、山王林道、岩ノ目林道、伊豆根林道、金山林道、大荒沢林道について、ブロック擁壁工やモルタル吹付、橋梁工などにより復旧対策を進めています。

マダラ沢林道

平成21年3月10日にコンクリートブロック擁壁などに着手しました。



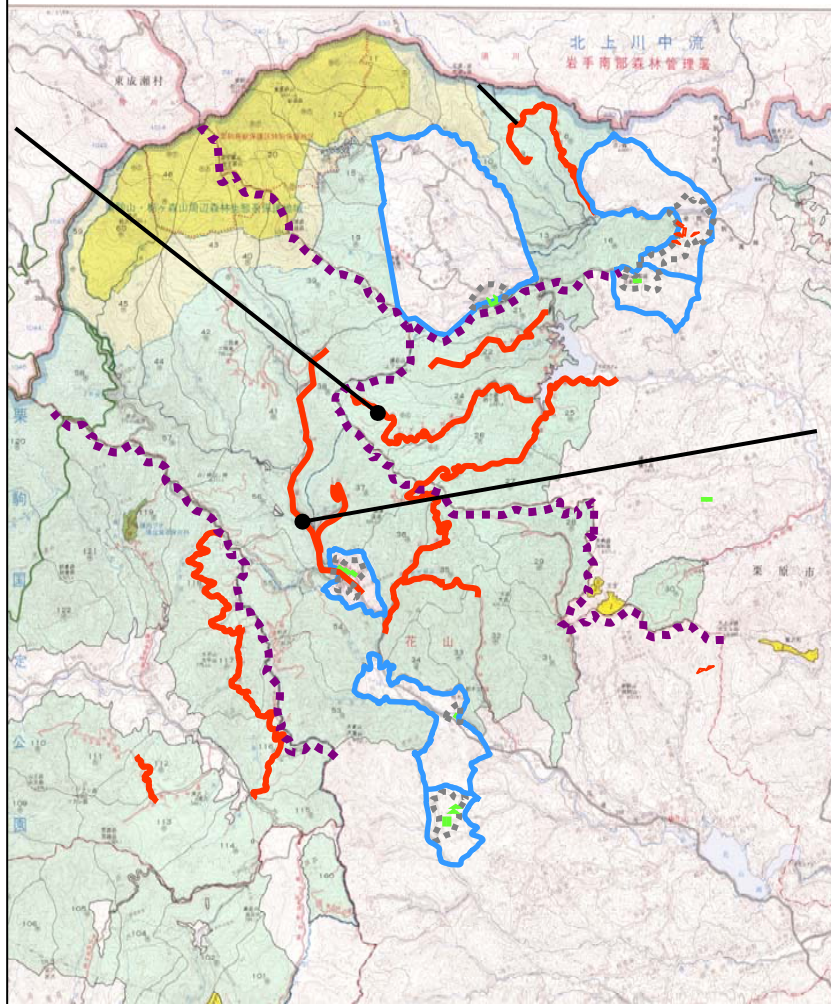
(3～11号)7号工事状況
(平成21年9月15日)



8号工事状況(平成21年9月15日)



9号工事状況(平成21年9月15日)



河原小屋林道



工事状況全景(平成21年9月16日)



トラス橋右岸橋台鉄筋組立状況
(平成21年9月16日)



トラス橋左岸橋台鉄筋組立状況
(平成21年9月16日)

現地調査等の結果



落石防護柵の設置

- ・民家等近くにある国有林の被災地の応急対策のため、平成20年7月16日までに6箇所にて調査を実施し、崩落やクラック等の被害状況を把握しました。その結果に基づき、県道への土砂の流入を防ぐため大型土のう積工や亀裂への雨水浸透を防止するブルーシート張り等を実施しました。
- ・平成20年10月22日に、栗原市による今後の復興対策の検討に資するため、専門家による現地調査を東北地方整備局・宮城県と合同で実施しました。
- ・平成21年5月7日に融雪後の民家裏斜面防災点検の結果について、栗原市長へ報告しました。
- ・平成21年8月までに、民家裏6箇所にて仮設の落石防護柵等を設置しました。



一迫川上流域
(平成21年5月15日)

- ・平成21年5月14、15日に、ヘリコプターによる一迫川流域等の現況調査を行いました。
- ・平成20年12月20日に、第8回山地災害対策検討会を開催し、荒砥沢地すべりについての対策を含め、岩手・宮城内陸地震による山地災害に係る治山計画のとりまとめが行われました。

※山地災害対策検討会の報告書等については、東北森林管理局のホームページ (<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/koho/saigaijoho/kyoku/kentakai/hokokusho.html>) をご覧下さい。

復旧対策実施組織と事業の充実



(平成21年4月1日)

- ・平成21年度から迫川地区(耕英、洞万・日影森、温湯、浅布・本沢軽井沢)の民有林を対象に、民有林直轄治山事業を新規着手しました。
- ・平成21年4月1日に国有林直轄治山事業を担当する栗原治山事業所と、民有林直轄治山事業を担当する迫川治山事業所を新設しました。

岩手・宮城内陸地震に係る検討会の開催



検討会(栗駒総合支所)



荒砥沢地すべり地における現地調査

・平成21年8月4日に、荒砥沢地すべりの対策や今後の活用など総合的な検討を行うため、地域関係者や学識経験者を委員に迎え、「第1回岩手・宮城内陸地震に係る荒砥沢地すべり対策と大規模地すべりにより出現した地形・景観の活用に関する検討会」を開催しました。検討会では、座長に東北学院大学教養学部の宮城豊彦委員が選出され、現地調査を併せて行いました。

※検討会の議事概要等については、東北森林管理局のホームページ(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/koho/saigaijoho/kyoku/kentakai/jisuberikentou.html>)をご覧ください。